

豊作を願い
笑顔で田植え



No.839

6月号の主な掲載記事

- ☒ 第75回東北鞍馬競技大会 P. 2
- ☒ 桜縁フェスタフォトレポート P. 4
- ☒ イングリッシュキャンプの
参加者を募集します P. 13
- ☒ 各種健(検)診 P. 16





桜がご縁をつないだ 桜縁フェスタ

桜が満開に咲き誇る4月13日(日)、城山公園において、涌谷町内の団体10団体、涌谷町と友好交流協定を結んでいる山形県大石田町から1団体、石巻市から1団体が出演し、桜縁フェスタが開催されました。

桜縁フェスタ当日は、あいにくの雨模様の子報ではありましたが、お昼頃までは雨が降ることなく、それぞれの歌声や演奏、演奏で満開の桜と共演し、訪れていた花見客を楽しませていました。

《出演団体(順不同)》

涌谷太鼓、涌谷お茶屋節おどり保存会、オカリナ彩音、音楽ダンスフリイト、新星レクダンス、吉目木栄、嘉若会、香湧会、祭・WAKUYOSA舞桜、古式獅子舞保存会(以上、涌谷町出演団体)、最上川芭蕉連(山形県大石田町)、和楽器集団朔ノ音(石巻市)





子どもたちの学習機会創出の一助として CKD株式会社から企業版ふるさと納税

3月27日(木)に、CKD株式会社(本社：山形県山形市)から涌谷町に企業版ふるさとと納税制度を活用し、100万円が寄付されました。

代表取締役社長を務める菊地昭貴氏は「中学生の頃に参加した涌谷町の海外派遣研修によって、その後の人生が大きく変わった。涌谷町の次代を担う子どもたちにも同じような体験をしてもらいたい」と中学生を対象としたイングリッシュキャンプ事業への支援をお申し出いただきました。



児童たちが種まきから栽培に携わる 麓岳白山小学校で金のいぶきを田植え

5月14日(水)に、麓岳白山小学校の5年生児童の皆さんが、涌谷町のブランド米の金のいぶきの田植えを行いました。

田植えに使用する苗は、4月16日(水)に金のいぶきの生産者の中澤清也さんの指導の下、児童たちが自ら種まきをしたものです。秋には、児童たちの手で稲刈りを行い、涌谷町が現代の金として栽培している金のいぶきを奈良東大寺の大仏殿に献上する予定となっています。



「ベガルタゴールド」ゆかりの地 ベガルタ仙台ホームゲームに出店

5月3日(土)に、利府町のQスタみやぎで開催されたベガルタ仙台のホームゲームに合わせ、涌谷町としてブースを出店しました。

ブース内では、町公式PRキャラクター城山の金さんと町公認キャラクター天平まるんのグリーティングのほか、砂金採り体験や日本遺産『みちのくGOLD浪漫』のPR、涌谷町の物産販売を実施。ベガルタ仙台のチームカラー『ベガルタゴールド』のルーツとなっている日本初の産金地、涌谷町をPRしました。



江戸時代と現在を比較しながら町内を巡る ノルディックウォーキングを開催

4月26日(土)に、江戸時代の絵図を片手に町内を探访するノルディックウォーキングが、涌谷町総合型地域スポーツクラブの活動の一環として開催され、25人が参加しました。

コースは、涌谷公民館から新山速玉雄神社・くがね創庫などを巡る約7キロメートル。涌谷町スポーツ推進員が講師となり、ポールを用いた疲れにくい歩き方を教えつつ、学芸員が神社の歴史や涌谷町の秋葉山石碑を紹介し、参加者は町並みの魅力を再発見していました。



産金の歴史や文化をたどる日本遺産

みちのくGOLD浪漫パネル展示

5月1日(木)から22日(木)までの期間、くがね創庫で産金の歴史や文化を現代に伝える日本遺産『みちのくGOLD浪漫』のパネル展示が開催されました。

この展示は、みちのくGOLD浪漫の周知を目的に、ゴールデンウィークに合わせて実施され、日本初の産金の聖地・涌谷町の黄金山産金遺跡のほか、平泉町の中尊寺金色堂や陸前高田市の玉山金山遺跡、気仙沼市の鹿折金山・大谷鉱山、石巻市の金華山など、日本遺産を構成する他の市町の史跡なども幅広く紹介しました。



給食を通して大阪の食文化を学ぶ

給食で大阪・関西万博メニューを提供

4月30日(水)に、町内の小中学校で、4月13日(日)から大阪の夢洲で開催されている大阪・関西万博にちなんだメニューが提供されました。

今回の提供された特別メニューは『白みそ雑煮』『大阪風ソースカツ』『ミャクミャクの味付けのり』。栄養教諭が、関西風の白みそ雑煮は「角が立たないように」と具材が丸いことや、串カツのソース二度漬け禁止などの大阪の食文化を紹介。児童たちは、興味深そうに解説に耳を傾けながら、特別メニューを楽しみました。



おうだんほどうをわたります

こじかクラブ交通教室を開講

涌谷町内の幼稚園・こども園・保育園の園児を対象として、交通安全・交通ルールを学ぶこじかクラブ交通教室が、令和7年度も始まりました。

5月中旬から下旬にかけて開講された第1回目のテーマは『おうだんほどうをわたります』。涌谷町交通安全指導員手作りの、さまざまな仕掛けが施された紙芝居『しましまはどこへ』の読み聞かせと、その後の実演によって、園児たちは横断歩道の正しい渡り方を学びました。

遠藤 紘雄 町長コラム

袖すりあうも多生の縁

スーパーの駐車場で電話中、ご高齢の女性がいきなり倒れ込んできた。起こしてあげようとしたら、近くにいた若いご夫婦と、男の子が一緒になって力を貸してくれた。温かい雰囲気ではあったが、転倒した方は一人恥ずかしそうであった。その時男の子が、良いタイミングで「お婆さん、僕もよく転ぶんだよ」と言ってくれたものだから皆で転倒談義となり、一段と温かさが増した。「袖すりあうも多生の縁」とは言うが、この世で何度でも再会したい方達であった。

《遠藤 紘雄 町長の主な公務(4月16日～5月15日)》

- 4月16日(水) 11区コスモスクラブ (町内)
- 4月16日(水) 大崎家畜振興協議会監査 (町内)
- 4月17日(木) 防犯協会役員会 (町内)
- 4月20日(日) 第75回東北鞍馬競技大会 (町内)
- 4月22日(火) 女性防火交通安全クラブ連合会総会 (町内)
- 4月28日(月) 涌谷地域農業再生協議会総会 (町内)
- 5月 7日(水) 県北地方町長会監査 (町内)
- 5月 8日(木) 東北国道協議会通常総会 (福島県)
- 5月14日(水) 道路整備促進期成同盟会全国協議会総会ほか (東京都)